

製品名: BAD マウスモノクローナル抗体**カタログ番号: AMM81336**

研究使用のみ

概要

説明	マウスモノクローナル抗体
宿主	ねずみ
応用	WB,ELISA,FC
反応性	人間
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	Mouse IgG1
クローン性	モノクローナル
形態	液体
濃度	1mg/ml
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12 ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	0.05% アジ化ナトリウムを含む PBS で精製された抗体。
精製	アフィニティー精製

応用

希釈倍率	WB 1:500-1:2000,ELISA 1:5000-1:20000,FC 1:200-1:400
分子量	18.4kDa

抗原情報

遺伝子名	BAD
別名	BBC2; BCL2L8
遺伝子 ID	572.0
SwissProt ID	Q92934
免疫原	大腸菌で発現したヒト BAD (AA: FULL (1-168)) の精製組換え断片。

背景

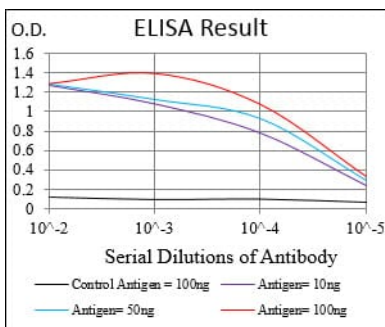
この遺伝子によってコードされるタンパク質は BCL-2 ファミリーのメンバーです。BCL-2 ファミリーのメンバーはプログラム細胞死の調節因子として知られています。このタンパク質は、BCL-xL および BCL-2 とヘテロ二量体を形成し、それらの細胞死抑制活性を逆

転させることで、細胞アポトーシスを正に制御します。このタンパク質のアポトーシス促進活性は、リン酸化を介して制御されます。タンパク質キナーゼである AKT および MAP キナーゼ、そしてタンパク質ホスファターゼであるカルシニューリンが、このタンパク質の制御に関与していることが明らかになっています。この遺伝子の選択的スプライシングにより、同じアイソフォームをコードする2つの転写バリエーションが生成されます。

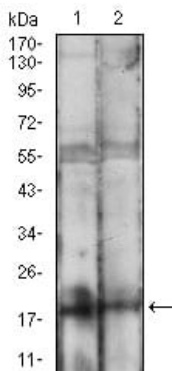
研究分野

アポトーシス、PI3K-Akt シグナル伝達経路

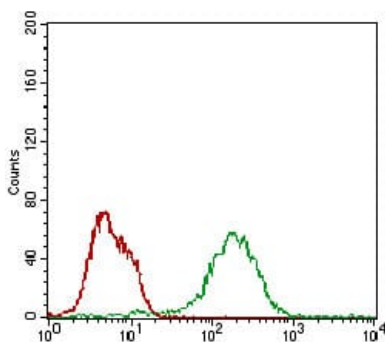
画像データ



黒線: コントロール抗原 (100 ng); 紫線: 抗原 (10 ng); 青線: 抗原 (50 ng); 赤線: 抗原 (100 ng);



MCF-7 (1)、HEK293 (2) 細胞溶解物に対する BAD マウス mAb を用いたウエスタンブロット分析。



BAD マウス mAb (緑) とネガティブコントロール (赤) を使用した MCF-7 細胞のフローサイトメトリー分析。